

# BUILDING MAINTENANCE NEWS

VOL.271  
11月号  
2011年

愛知



発行・編集 社団法人愛知ビルメンテナンス協会広報イメージアップ委員会／E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp URL(アドレス)http://www.aichi-bma.jp  
〒460-0003 名古屋市中区錦3-23-31 栄町ビル6階 TEL 052-972-1451 FAX 052-972-1452

•今月の視点•

## ビルメンテナンス業の災害動向

愛知労働局労働基準部安全課長 増田 稔久

ビルメンテナンス業の皆様におかれましては、労働行政、とりわけ労働安全衛生行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。また、皆様方におかれましては、日頃より労働災害防止の重要性を深く認識され、労働災害防止活動を活発に展開していただいていることに、心から感謝申し上げます。

今年は3月11日に発生した東日本大震災により東北地方を中心未曽有の被害となり、さらに9月には台風12号、15号による大雨の被害も発生し、過去にない大規模な自然災害に見舞われる年となっています。近年の自然災害は、過去の災害の形態の範囲を超えて大規模化しており、想定外の災害となって今までの対応では十分に機能しなくなっています。そのため、あらゆるリスクを想定した今まで以上の災害に対する備えが必要になってくるものと思われます。

さて、ビルメンテナンス業における労働災害の発生状況ですが、全国における死亡者数は一昨年は15人でしたが、昨年は21人と40%も増加となっており、その70%以上の15人が墜落災害となっております。その中で、ガラス外装クリーニング協会において3月に「ブランコ作業マニュアル」が作成され、平成23年の死亡者数は8人、うち墜落災害2人と大幅に減少がみられ、一定の効果が出ているものと考えております。

次に、愛知県におけるビルメンテナンス業の労働災害の発生状況を見ますと、労働災害は長期的には減少傾向を示しておりますが、平成22年の労働災害は、休業4日以上の死傷者数が137人（前年比+6人）と前年と比較して若干増加し、死亡災害も2人発生しております。

その内訳を見ますと、死亡災害は墜落災害と挟まれ災害でし

た。(図1参照)

死傷災害の事故の型別では、転倒災害が63人（46%）と1番多く、次に墜落・転落災害32人（23%）、挟まれ・巻き込まれ災害11人（8%）、その他となっております。(図2参照)

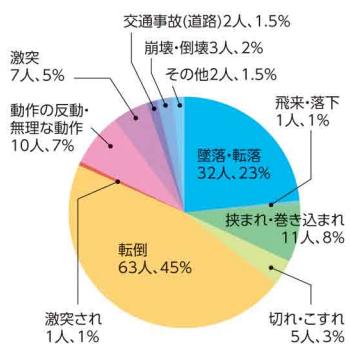
ビルメンテナンス業においては労働者の高齢化による転倒災害の発生が多発しており、また、高所作業による墜落・転落災害の危険が高いものと思われます。特に墜落・転落災害は大きくなりスクを伴い、発生すれば重篤な災害となり徹底した安全管理が求められています。

このように、貴会会員の皆様方におかれましては、労働災害防止のために、今後も経営トップの決意のもとにリスクアセスメントを実施することにより、自主的な安全衛生管理活動を積極的に推進し、リスク低減による職場環境の安全化を進め、併せて働きがいのある安全な職場づくりの形成に努めていただきますよう、お願いいたします。

平成22年ビルメンテナンス業災害発生状況



(図1)  
死亡 労働災害型別発生状況(平成22年)



(図2)  
休業 労働災害型別発生状況(平成22年)

## 【ビルメンヒューマンフェア'11 in 新潟が開催されました】

信濃川が日本海に注ぐウォーターフロントに位置する複合コンベンション施設「朱鷺メッセ」において、10月13・14日の両日、ビルメンヒューマンフェア'11 in 新潟が開催されました。

天候にも恵まれ、予想を大きく上回る15,000人もの多くの人々が足を運び、各催事会場ではどこも賑わいを呈し、華やかなフェアとなりました。

メイン会場の展示ホールでは出展企業が趣向を凝らした新商品の展示を行って多くの入場者の耳目を集めましたが、同じフロアでは、フェア最大の行事であるビルクリーニング競技会全国大会が開催され、それぞれの地区の応援も加わり大変な盛り上がりを見せていました。この大会に中部・北陸地区を代表して出場した田村選手(中日コプロ(株))は、高レベルの激戦の中、よく



## 【新規学校卒業者等の採用拡大等に関する要請 (平成23年8月31日付会長あて愛知労働局長要請)】

平素より労働行政の推進につきましては、格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、平成24年3月新規高等学校卒業予定者の就職環境は、平成23年7月末現在の求人倍率が1.29倍と前年同期の1.21倍と比較して若干改善したものの、依然として厳しい状況であります。

また、新規大学等卒業予定者の就職環境も就職率が過去最低水準となった今春卒業した学生の状況と比較すると、若干の改善が見込まれるもの東日本大震災や円高の影響等による景気動向の先行きの不透明さから、採用計画の策定の遅れや採用人員の削減・手控えを行う企業が少なからず見受けられるなど、決して楽観視できない状況となっております。

当局においては、学卒ジョブサポーターによるきめ細かな就職支援や就職面接会の積極的開催によるマッチング機会の提供等の支援を実施しておりますが、このような就職環境の改善を図るために、何よりも求人の量的確保が必要不可欠であります。

厳しい経済状況の中ではありますが、社会の将来を担う若く優秀な人材が安定した職業に就くことができるよう、今一度採用枠の拡大についてご検討いただくようお願いいたします。

また、現在、被災地では学生等が赴き、がれきの撤去や避難所生活を続ける方の支援活動を行うなどのボランティア活動が推

健闘し、全国ビルメンテナンス協会長賞を受賞されました。

心よりお祝い申しあげます。おめでとうございました。

その他、ベスト・インスペクター賞受賞発表会や、シンポジウム等様々な集会も用意され、アカデミックな雰囲気の中、真剣な取組を見るこどもできました。

又、エスプラナードと呼ばれる展示ホールへ向う広い廊下では、地元新潟の物産展も開かれ、入場者の人気を集めしていました。2日間、本当に充実した大会でありました。

大成功に終わったフェアですが、地元新潟協会はもとより、全面支援に当たられた関東甲信越地区の各協会の皆様その他多くの関係者の皆様の献身的な働きに敬意を表したいと思います。ご苦労さまでした。

また、当協会から参加された会員の皆様、遠路はるばるお疲れさまでした。



し進められていますが、こうした学生のボランティア活動や海外留学については、学生等に多様な経験の機会を提供し、厚みのある人材の育成を図る観点からも、その教育的意義は非常に大きいものであります。社会的にも当該活動が積極的に認知され、評価されることが、こうした活動を促す上でも重要だと考えています。

各企業等におかれましては、雇用対策法に基づく「青少年雇用機会確保指針」を踏まえ、採用選考において、学生等の様々な活動を通じて得られる多様な経験を積極的に評価いただくとともに、こうした活動が促されるよう、卒業後3年以内の既卒者の新卒枠での応募受付、通年採用の拡大、卒業から就職までの間に多様な経験を積むための猶予期間(GAP YEAR)への配慮など、その環境づくりに御協力くださるようお願いいたします。

貴団体におかれましては、こうした趣旨を何卒御理解いただき、傘下団体及び事業主の皆様にこの趣旨を御伝達いただきたく、特段の御配慮を賜りますようお願い申しあげます。

愛知労働局長  
新宅友穂

## 【設備管理担当者講習会】

10月5日(水)11社から20名が参加し、設備管理担当者講習会(施設見学)が行われました。

9時にバスで名古屋栄を出発し、午前中は名古屋市港区潮見町にある「中部電力新名古屋火力発電所」を見学し、午後からは、岐阜県各務原市川島竹早町の「内藤記念博物館」をそれぞれ1時間半程度かけて見学しました。

中部電力新名古屋火力発電所では、LNGを使用した高効率コンバインドサイクル発電方式の7、8号系列の中央制御室と8号系列の発電施設(1500℃級ガスタービンを採用)を見学させていただきました。福島原発事故を受け、逆風を受ける電力業界ですが、現場ではエネルギー資源の節約、地球環境負荷低減に懸命に努力をされているとの印象を強く持ちました。

午後から訪問したくすり博物館では、日本で最初に翻訳された「解体新書」の複製版などの薬学に関する貴重な図書を始め薬に関わる約65,000点にも及ぶコレクションを展示しており、門外漢にも、その充実ぶりはよく理解ができました。くすり博物館は工場の一隅にありましたが、工場全体が緑に覆われた印象で、工園と呼ぶのに相応しい併まいに感銘しました。

当日は雨模様で、天候にはめぐまれませんでしたが、参加者一同満足した施設見学会となりました。



## 【平成23年度現任警備員法定教育】

10月6日(木)7日(金)の2日間、(社)愛知県警備業協会警備員集合教育センターにおいて、現任警備員の皆さんの参加(1日目32人、2日目30人)により法定教育が行われました。

警備業務の適正な実施に関する基本教育3時間と、巡回の方法に関することなど施設警備に関する業務別教育5時間が実技を交えて実施されました。

皆さん、熱心に受講され、それぞれ警備員受講証明書が交付されました。

警備員を取り巻く状況は社会の変化に伴い複雑・多様化しており、適正な業務遂行のためには日頃から自己研鑽をし、対応力を身につけていくことが大切です。

今回の講習が、そのきっかけとなることを期待します。



## 【新入賛助会員紹介】

ケルヒャー ジャパン株式会社 名古屋支店  
代表者 代表取締役 佐藤 八郎  
登録者 名古屋支店長 粉山 兼一郎  
住所 462-0862 名古屋市北区真畔町  
56番地



この度は社団法人愛知ビルメンテナンス協会へ入会させていただき、厚く御礼申し上げます。

弊社は高圧洗浄機、掃除機、スイーパーをはじめとするドイツの清掃機器メーカーでございます。ケルヒャージャパンは、世界で18番目の現地法人として、1988年に設立されました。以後、日本全国に12拠点を開設し、販売・サービスネットワークの構築・拡充をしております。私共は日々変化するお客様の清掃品質の向上とコスト削減のお手伝いをさせていただきたいと存じております。今後は、諸先輩会員の方々のご指導ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

## 【理事会・各種委員会等】

### ◆第4回理事会

開催日時 平成23年10月11日(火)13時～

開催場所 協会事務局会議室

出席者 勝野会長始め13名の出席を得て勝野会長が議長となり、審議を行った。

#### 主な審議事項

- ・臨時総会(12月)の運営について
- ・当面の諸問題について
- ・委員会報告について
- ・全協報告
- ・中部北陸地区本部報告

### ◆第2回監事会

開催日時 平成23年9月26日(月)10時30分～

開催場所 協会事務局会議室

平成23年度第1四半期の経理について、加藤・大澤・南監事の監査を実施した。

### ◆第5回広報・イメージアップ委員会

開催日時 平成23年10月4日(火)10時30分～

開催場所 協会事務局会議室

- ・11月号の構成について
- ・栄地区一斉清掃について
- ・こども絵画コンクールについて 檢討した。

### ◆第13回公益法人制度検討特別委員会

開催日時 平成23年10月11日(火)10時30分～

開催場所 協会事務局会議室

定款変更案及び愛知県公益認定等審議会事前相談資料について、検討を行った。

## 愛知労働局

◆愛知における死亡災害発生状況(23年9月末現在)

平成23年発生分 ※( )内は交通事故による死者数で内数である。

業種	年別	平成23年	平成22年確定
製造業	9 ( 0 )	10 ( 0 )	
建設業	7 ( 1 )	16 ( 1 )	
運輸交通業	10 ( 9 )	11 ( 10 )	
商業	3 ( 2 )	6 ( 2 )	
ビルメンテナンス業	0 ( 0 )	2 ( 0 )	
上記以外の事業	7 ( 4 )	13 ( 5 )	
合計	36 ( 16 )	58 ( 18 )	

◆愛知における休業災害発生状況(23年8月末現在)

平成23年発生分

業種	年別	平成23年	平成22年確定
製造業	1167	2119	
建設業	372	617	
運輸交通業	538	893	
商業	514	937	
ビルメンテナンス業	61	137	
上記以外の事業	938	1782	
合計	3590	6485	

## 全国協会からのお知らせ

### 「ビル省エネ診断技術者」認定資格制度団体申込のご案内

(財)省エネルギーセンターでは、平成23年度下半期(名古屋会場)の「ビル省エネ診断技術者」認定申請の受付を平成23年12月2日(金)から開始します。

同資格の申請に際しましては、前年度同様に(公社)全国ビルメンテナンス協会会員に所属されている方が、(公社)全国ビルメンテナンス協会を通じてお申し込みいただきますと、団体申込価格の受講料にてお申し込みいただけます。(一般申込の場合65,000円(税込み)が、55,000円(税込み)になります。)

■ 詳細や申込みについては、JASMINの特設ページよりご覧ください。

<http://www.jasmin.ne.jp/syoene/>

## 平成23年12月の予定

師走

日	曜	行 事 等	日	曜	行 事 等
1	木	ビルクリーニング技能検定受検準備講習(実技)(トレーニングセンター)	17	土	
2	金	臨時総会・冬期研修会	18	日	
3	土		19	月	ビルクリーニング技能検定受検準備講習(学科)(名古屋港湾会館)
4	日		20	火	
5	月	普通救命講習Ⅱ(名古屋市応急救手当研修センター)	21	水	
6	火	ビルクリーニング技能検定受検準備講習(実技)(トレーニングセンター)	22	木	
7	水		23	金	(天皇誕生日)
8	木	ビルクリーニング技能検定受検準備講習(実技)(トレーニングセンター)	24	土	
9	金		25	日	
10	土		26	月	
11	日		27	火	
12	月	ビルクリーニング技能検定受検準備講習(実技)(トレーニングセンター)	28	水	
13	火		29	木	
14	水	貯水槽清掃作業監督者(新)講習会(名古屋港湾会館)	30	金	年末休業
15	木		31	土	
16	金				

## 賛助会コーナー

これ1本で大活躍! 小さいけれど頼もしい! 機能満載の誘導灯です!



2004000

コード: 53712000

誘導灯バトローるん。

● サイズ/全長300mm(LED部150mm)

全幅85mm

● 重量214g(電池なし)

● 使用電池/単3電池3本使用(別売)

\*連続使用時間30時間(アルカリ電池使用)  
グリップ部分底の強力マグネットが、  
金属面に固定できて便利です。



光る!

赤

青

## 事務局だより

街の風情にも、どことなく晩秋の装いを感じる今日この頃です。

日の入りもめっきり早くなり、まさに灯火親しむ頃となりました。学びの季節なのでしょう。当協会においても、全国協会(中部・北陸本部)においても、研修や講習会がこの時期に多く開催されます。こうした研修や講習会に多くの皆さんのが参加され、大いに学び、リフレッシュし、明日の業務に活かしていただければと思っております。

間もなく、勤労感謝の日がやってきますが、こうして、会員の皆さんの学びの機会のお手伝いをできることに感謝しつつ、準備に追われる日々を送っております。

中部ユニフォーム株式会社

<http://www.c-uniform.com>

代表者/江村 雅夫

住所/〒456-0053 名古屋市熱田区一番二丁目51-11

TEL 052-652-4811 FAX 052-652-4812

担当者/八木 伸二 mail info@c-uniform.com